

平成 25 年度下野市一般会計当初予算概要

平成 25 年度下野市一般会計当初予算は、総合計画後期基本計画の 2 年目に当り、また、合併 8 年目を迎え、本市の将来像としての「思いやりと交流で創る 新生文化都市」をより確実に、より効果的に実現するため、「しもつけ重点戦略」に位置付けられた事業へ重点的な予算配分を行い、それらの事業を着実に推進することにより、下野市民としての誇りを感じ、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを目指すものである。

歳入の根幹をなす市税については、前年度比約 1 億 7 千万円の増を見込んだが、厳しい社会・経済状況の中、先行きは不透明で依然として厳しい状況下にあり、合併特例債を 12 億 6,230 万円、前年度対比 3,720 万円、3.0%の増とし、最大限の有効活用を図ったところである。

平成 25 年度の主要事業としては、平成 28 年 3 月開庁予定の「新庁舎建設」に関わる実施設計及び関連道路等整備事業、障がい児通所支援施設整備事業、自治医大駅及び駅周辺バリアフリー整備事業の他、救急医療体制の確保と充実のため、石橋総合病院の移転を支援するための関連事業費を計上した。更に、災害に強いまちづくりのため、災害時活動拠点非常用電源整備事業、体育施設耐震対策事業、小・中学校非構造部材点検事業に取り組むところである。

また、長期財政健全化計画の基本姿勢に則り、非常勤特別職の報酬見直しや P P S 電気事業者との契約による経常経費の削減の他、飲料水自動販売機設置場所の貸付を入札制にする等、新たな歳入の確保にも取り組んだところである。

その結果、平成 25 年度一般会計予算総額は 207 億 3 千万円で、平成 24 年度当初予算総額と比較して 1 億 8 千万円、0.9%の増となり、総合計画後期基本計画の政策実現に向けた体制作りのための予算となっている。

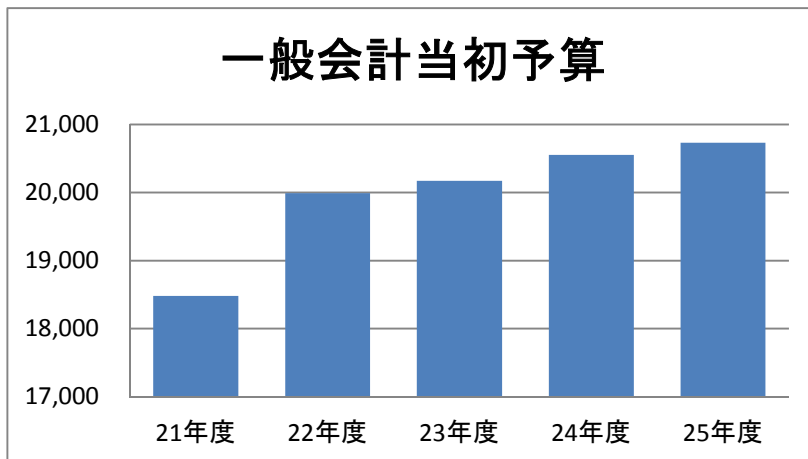
(単位：千円)

予 算 額	H25 年度	H24 年度	増加額	伸び率
		20,730,000	20,550,000	180,000

一般会計当初予算推移

(単位：百万円)

	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度
一般会計当初予算	18,480	19,990	20,170	20,550	20,730



《しもつけ重点戦略》

- 重点戦略1. 「日々の暮らしを守る」～安全・安心な地域社会形成戦略～
平成 25 年度事業費＝154,724 千円
○安全・安心な学校づくり（512 千円） ○デマンドバスの運行（25,123 千円）
○健康増進事業の推進（101,753 千円） ○高齢者の生活支援の充実（27,232 千円）
○環境基本計画の策定・推進（104 千円）
- 重点戦略2. 「交流・きずなをつくる」～協働による活力ある地域社会形成戦略～
平成 25 年度事業費＝591,293 千円
○体育施設、地域交流センター等の整備（18,003 千円）
○自治基本条例の制定（1,733 千円） ○市民活動支援制度の導入（2,090 千円）
○新庁舎の整備（569,467 千円）
- 重点戦略3. 「強みを発揮する」～地域資源の活用によるしもつけの魅力創造戦略～
平成 25 年度事業費＝ 92,831 千円
○6次産業化の推進（1,011 千円） ○観光振興計画の策定・推進（491 千円）
○地域ブランドの確立（2,726 千円） ○三王山地区市有地の整備（18,729 千円）
○救急医療体制の充実（69,874 千円）

《思いやりと交流で創る新生文化都市》

- みんなで学び文化を育むふれあいのまちづくり
下野薬師寺・国分寺・国分尼寺跡史跡保存整備事業 66,876 千円
スポーツ活動拠点施設整備計画事業 10,844 千円(重点戦略2)
(新) 体育施設耐震対策事業 15,813 千円
(石橋体育センター、南河内体育センター他4体育館等の耐震診断)
(新) 小・中学校非構造部材点検事業 2,000 千円
(屋内運動場等の天井等の非構造部材の総点検)
(新) 下野子ども力発動プロジェクト事業 600 千円
(市内全中学校生徒の自らの意思決定による、いじめ問題の撲滅)
(新) 中学校部活動大会出場助成事業 800 千円
(中学校のスポーツ・文化部活動の関東大会以上の出場経費助成)
- 知恵と意欲で創造性豊かなまちづくり
中小企業制度融資および促進事業 490,270 千円
(新規企業立地を促進するため、融資制度に創業資金を創設)
農業生産基盤整備（地籍調査・土地改良等） 108,290 千円
下野ブランド認定推進事業 1,962 千円(重点戦略3)
(新) イベント事業 764 千円(重点戦略3)
(特産品や農産物の認定ブランドによる「下野グルメまつり」の開催)
(新) 畜産飼料供給支援事業 2,200 千円
(恒常的な飼料価格の高騰による畜産農家の支援)
(新) 石橋南部ほ場整備地区内集会施設整備事業 341 千円(重点戦略3)
(農畜産物の生産と加工・販売の一体化による6次産業化の推進)

● <u>都市と田園が共生する快適な環境で躍進するまちづくり</u>	
市内公共交通運行事業（デマンドバス）	24,589千円(重点戦略1)
市道整備・維持管理事業	715,430千円
下長田地区道路整備事業（まち交）	243,027千円
三王山地区公園整備事業	18,729千円(重点戦略3)
自治医大駅バリアフリー整備事業	111,806千円
(新)自治医大駅周辺バリアフリー整備事業	3,045千円
(自治医大駅西口広場及び国道4号線までの市道のバリアフリー化)	
● <u>安心して暮らせる健康で明るいまちづくり</u>	
児童手当事業	1,100,499千円
(新)障がい児通所支援施設整備事業	41,587千円
(障がいのある児童、生徒のための障がい児学童保育室整備)	
(新)石橋総合病院移転関連事業	61,162千円(重点戦略3)
(救急医療体制の確保と充実のための石橋総合病院移転支援)	
(新)心理発達相談事業	6,178千円(重点戦略1)
(臨床心理士による個別相談。児童虐待、産後うつ防止、発達障がい児早期発見等)	
(新)全国健康福祉祭とちぎ大会事業	3,193千円
(平成26年度全国健康福祉祭(ねんりんピック)栃木県開催準備)	
● <u>豊かな自然と調和した快適で安全なまちづくり</u>	
市営墓地造成事業	40,625千円
(新)災害時活動拠点非常用電源整備事業	30,167千円
(災害対策活動の中核を担う「ゆうゆう館」における非常用電源整備)	
石橋地区消防組合負担金	796,358千円
小山広域保健衛生組合負担金	468,064千円
クリーンパーク茂原ごみ処理施設負担金	60,047千円
● <u>市民と行政の協働による健全なまちづくり</u>	
庁舎建設事業	372,369千円(重点戦略2)
庁舎関連道路等整備事業	197,098千円(重点戦略2)
自治基本条例策定事業	1,733千円(重点戦略2)
市民活動支援事業	2,090千円(重点戦略2)

《合併特例債事業》

● 事業費総額 1,922,868 千円 (特例債総額 1,262,300 千円)

(事業内訳)

① 庁舎建設関連事業	563,762千円 (特例債 479,300)
・ 庁舎建設事業	316,359千円 (特例債 296,700)
・ 庁舎基本設計・実施設計事業	50,305千円 (特例債 47,700)
・ 庁舎関連道路等整備事業	197,098千円 (特例債 134,900)
② 消防ポンプ車整備事業 (吉田 3-3、下町 7-2)	30,050千円 (特例債 28,500)
③ 消防器具置場建設事業 (薬師寺 1-2)	777千円 (特例債 700)
④ 障がい児通所支援施設整備事業	41,587千円 (特例債 37,900)
⑤ ゆうゆう館改修事業	64,891千円 (特例債 61,600)
⑥ しば保育園改修事業	42,535千円 (特例債 40,400)
⑦ 国分寺小学童保育室整備事業	39,834千円 (特例債 23,900)
⑧ 古山小学童保育室整備事業	3,345千円 (特例債 3,100)
⑨ 道の駅しもつけ施設整備事業	42,067千円 (特例債 39,900)
⑩ 橋梁長寿命化修繕事業	35,000千円 (特例債 17,500)
⑪ 市道大規模修繕事業	95,950千円 (特例債 12,800)

⑫道路新設改良事業・・・・・・・・・・	655,627千円	(特例債	385,800)
・市道4047号線整備事業	10,000千円	(特例債	9,500)
・市道2-10号線他整備事業(まち交)	243,027千円	(特例債	137,800)
・市道1011号線整備事業	10,500千円	(特例債	9,900)
・市道2-1号線整備事業	15,000千円	(特例債	14,200)
・市道2-10号線整備事業	60,000千円	(特例債	57,000)
・市道5157号線整備事業	16,000千円	(特例債	15,200)
・市道1-2号線他整備事業	47,500千円	(特例債	21,600)
・市道1-7号線整備事業	42,000千円	(特例債	19,000)
・市道1-8号線整備事業	105,000千円	(特例債	47,500)
・市道1-5号線整備事業	101,600千円	(特例債	49,400)
・一般市道整備事業	5,000千円	(特例債	4,700)
⑬三王山地区公園整備事業	18,729千円	(特例債	9,500)
⑭下古山地内公園整備事業	31,170千円	(特例債	15,300)
⑮バリアフリー整備事業・・・・・・・・	114,851千円	(特例債	72,700)
・自治医大駅バリアフリー整備事業	111,806千円	(特例債	70,800)
・自治医大駅周辺バリアフリー整備事業	3,045千円	(特例債	1,900)
⑯仁良川地区道路整備事業	104,765千円	(特例債	26,600)
⑰国分尼寺跡保存整備事業	37,928千円	(特例債	6,800)

《緊急防災・減災事業債事業》

①災害時活動拠点非常用電源整備事業(ゆうゆう館)	30,167千円	(消防債	30,100)
--------------------------	----------	------	---------

《県営経営体育成基盤整備事業債事業》

①県営ほ場整備事業(武名瀬川他2地区)	7,137千円	(農林債	4,400)
---------------------	---------	------	--------

《全会計予算額一覧》

(単位：千円)

会 計 名		H25 予算額	H24 予算額	比較増減	伸び率
1	一 般 会 計	20,730,000	20,550,000	180,000	0.9%
2	国民健康保険特別会計	5,546,080	5,443,252	102,828	1.9%
3	後期高齢者医療特別会計	456,625	455,480	1,145	0.3%
4	介護保険特別会計(保険事業勘定)	3,166,165	3,050,681	115,484	3.8%
5	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	4,965	3,745	1,220	32.6%
6	公共下水道事業特別会計	1,779,773	1,638,122	141,651	8.6%
7	農業集落排水事業特別会計	410,699	494,932	▲84,233	▲17.0%
8	下古山土地区画整理事業特別会計	23,207	32,853	▲9,646	▲29.4%
9	石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計	38,944	38,813	131	0.3%
10	仁良川地区土地区画整理事業特別会計	699,276	524,488	174,788	33.3%
11	水道事業会計	1,527,192	1,396,957	130,235	9.3%
合 計		34,382,926	33,629,323	753,603	2.2%